北区議会自由民主党議員団

北区自民だより

北区議会報告　平成21年1月（第32号）

—自由民主党議員団—（50音順）

池田　博一　　永沼　正光
太田なほこ　　樋口　万丈
黒田みち子　　藤田　隆一
小池たくみ　　山崎　　満
椿　くにじ　　やまだ加奈子
戸枝　大幸　　渡辺かつひろ

発行
北区議会自由民主党議員団
北区王子本町1－15－22
北区役所（3908）1111番㈹
議員団控室（内線）3011・3021
FAX（3905）7650番

自民党ホームページ　URL http://www.jimin.jp/

都政通し北区発展へ

自民党北区総支部長
東京都議会議員　高木　けい

輝かしい新年の幕開けを心よりお慶び申し上げます。

さて、私たちの東京都は、予算規模で国連加盟国192か国中、第7位の大きさといわれるほど、一地方自治体としては比類なき規模を誇ります。

東京はわが国の頭脳部・心臓部であるだけでなく、アジアをリードする大都市であることは紛れもない事実です。

したがって、昨年来の世界的な経済危機、また輪をかけて政治が不安定化する中にあっても、東京都は東京都として、地域は地域として、私は世界都市・東京の間違いのない舵取りに当たるとともに、都政を通じた北区の発展のために、日々渾身の力で難局に立ち向かっていかなければならないと、まずは年頭に決意をいたしました。

今年は夏に都議会議員選挙が行われます。私は平成17年に議席をいただいて以来、都政にかかわる地元のさまざまな懸案事項を解決するため、区議会自由民主党議員団の12名の同志とともに力一杯働いてまいりました。おかげさまで、東京北社会保険病院の存続、十条まちづくりにおける旧岩槻街道沿道整備事業の実現及び埼京線立体化の条件整備、石神井川の浄化と治水対策、田端地区区画整理事業の促進など、大きな事業だけでも以上のような成果を挙げさせていただきました。

これからも、引き続いてこのような課題に積極果敢に取り組みたいと決意しておりますので、皆様方の変わらぬご支援を心よりお願い申し上げる次第です。

末筆ながら、皆様方にとりまして本年がすばらしい年となりますよう、祈念いたしております。

未来に残す政策推進

自民党議員団
幹事長　山崎　満

新年明けましておめでとうございます。

私たち自由民主党議員は12名、北区政の第1会派として今年も未来を担う大事な子育て支援の更なる充実発展、高齢社会への対応は急務であり、一人暮らし高齢者のケアーの充実対策や介護保険制度の支払いの問題、段階的な認定の在り方、高齢者就業のシルバー人材の施策、地域医療の確保など生活に密着した区政に努力をしてまいります。

学校教育の環境整備や青少年健全育成の充実、バリアフリーを取り入れた町づくり、障害者施設の充実と支援策の見直し、また当面の課題であります十条のまちづくりや、王子駅周辺の開発など緊急に推進させる課題があります。

時代は大きく変革してまいりました。

当然、北区政も時代とともに変わってきます。区民の皆様が安心して暮らせるよう、地域地域で風土と文化などを大切に残しつつ、当面の課題に適切に対応していくことが求められます。

景気対策などは、まさに緊急課題であり、国は国の役割を、東京都は東京都の役割を的確に対応した施策を要望して参りますが、区で出来る区内産業の対策は自民党議員団として、商店街施策ではプレミア商品券の全額補助、区内中小企業融資額の増額、公共事業の前倒し発注などは、すでに区側に実行するよう決定させました。

私たち自民党議員団全員で北区の発展、区民の皆様が安心して暮らせるよう地域づくりを目指した施策で今年も頑張ってまいります。一人一人の区民の幸せを実感する北区を目標に、未来に残す政策で邁進いたします。

本年も昨年同様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

樋口万丈議員が代表質問（11月議会）

介護保険、教育の充実を
中小企業対策、財政も問う

◆北区財政の現状と今後の課題

①北区の調整三税は財調交付金の半分です。都区検討委員会の今後の展開はどうですか②北区は財政調整、減債、施設建設、まちづくり、学校改築の5基金があります。学校改築をはじめ区有施設の改築需要が見込まれる中、基金は大丈夫か。起債は考えられるのですか。

◆第4期介護保険事業計画

①介護保険料は所得に応じて7段階になっていますが、更にキメ細かく設定する考えはありますか②介護保険給付費準備基金は20年度見込みで約30億となっていますが、これを第4期保険料軽減に活用するほか、一部を生活保護費に回しては如何ですか③第4期計画の中で地域密着型サービスを考えてはどうですか。

◆中小企業対策

①中小企業（小規模事業所）は販路開発や対外PRに区の支援が必要です。研究開発費も支援が求められています②北区の緊急融資制度は利子の本人負担無しが1年ですが、大田区は3年です。経済の先行き不透明の中、第2弾を予定していますか③都主催の産業交流展見本市に参加する区内の中小企業に対し、区の支援が必要です。如何ですか。

◆北区の教育行政

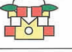
①北区の教育予算は学校改築費を除けば150億余円で、生活保護費170億余円より少ない現状です。教育先進都市を標榜している北区にとって如何ですか②10月24日に設置された「言語力育成のための北区会議」について提言を教育にどのように生かすのか③小中一貫教育の理念と実施に向けての計画はどうですか④教育未来館の位置づけ、その活用が十分生かされていません。如何ですか

花川区長答弁

▽介護保険料は現在の7段階からの9段階にする予定です▽基金の一部は第5期以降の保険料抑制に活用する考えです▽地域密着型サービスは第4期の重要な課題と考えています▽中小企業の緊急融資は1月から3月までで、その後の動向を踏まえ対処します▽区の経営支援アドバイザーのサポートや販路開拓への支援、事業所単位の対外PRにも積極的に取り組みます。

教育長答弁

▽平成20年度教育費は約248億円で一般会計当初予算の18・6%です。教育内容の充実につとめています▽「言語力育成北区会議」の提言を受けて中央図書館の言語環境を活用する中で、児童・生徒の言語力を高めてまいります▽小中一貫教育の9年間を通して学校と学校、学校と地域との連携を深めることにより、教育力を高め、魅力ある学校づくりにつとめてまいります。



心にしみる宮沢賢治の詩

北区議会
議長　池田　博一

明けましておめでとうございます。

雨ニモマケズ、風ニモマケズ、雪ニモ負ケズ、夏ノ暑サニモマケズ、丈夫ナカラダヲモチ、慾ハナク、決シテ瞋ラズ、イツモシズカニワラッテイル・・・アラユルコトヲジブンノカンジョウニ入レズ、ヨクミキキシテワカリ、ソシテワスレズ・・・宮沢賢治氏が昭和6年11月に書いた詩であり、病を得、自身の生涯を思い綴って枕元で書いた詩であるといわれている。そのなかでも「アラユルコトヲジブンノカンジヨウニ入レズ」は心にしみる。

戦後多くの混乱期を乗り越え、我々を育ててくれた方々に思いをはせ、静かに感謝・尊敬し、対応できる自分でありたいと思っています。

子育て支援に全力

周産期医療緊急対策を実施

自民党議員団の要望実る

区議会でも意見書採択

妊産婦の死亡事故が相次ぎ周産期医療体制の整備が緊急課題になっている中、高木けい都議を通じ都知事に要望、都の周産期医療緊急対策実現となりました。

都立病院における緊急対策

【医療体制の充実（新規）】地域の医師をあらかじめ臨時職員等として登録し、都立病院における出産等を協力して実施する。「産科診療協力医師登録制度」を創設します。

総合周産期母子医療センターでハイリスク患者受け入れ・紹介機能の充実に向け、夜間・土曜休日に助産師等コーディネーターを配置します。

【産科医師確保対策の充実（新規）】

産科医師を確保するため、産科への医療クラークを配置し院内保育室を充実します。

地域で支える周産期医療体制の構築

【周産期母子医療センター機能の確保（新規）】搬送調整業務の円滑化に向け、その業務を支援する看護師の増配置を行います。

24時間体制で緊急手術等に対応するため、産科医のオンコール体制等を整備します。

NICU入院児の受入れを促進するため、後方病床の看護体制を充実します。

地域の医療機関の医師の協力により、休日診療（日直）体制を確保します

【周産期連携病院（休日・全夜間診療事業）の新たな指定（新規）】休日・夜間におけるミドルリスク患者の緊急搬送に対応するため、産科病床と確保し、産科医、麻酔科医等のオンコール体制を整備します。